（例）御社のルール、状況に合わせてご利用下さい。

**経費申請書**

○○部○○○○○殿

提出日：令和○○年○○月○○日

提出者：○○部　○○係　　○○二郎

ストレスチェックは、平成28年秋より法令で常時50人以上の労働者を使用する事業場に1年に1回ずつ、全ての従業員にストレスチェックを実施する事が義務付けられました。（労働者が50人未満の事業場では努力義務）

健康で楽しく働ける「労働環境」を実現するためには、本来、全ての社員がストレスチェックのあり方を知らなければなりません。ストレスチェックのあり方を学習することは業務上たいへん重要であると考えております。

つきましては、目標設定と学習成果の確認のため、下記の「ストレスチェック検定」を受験したいと考えていますが、受験料を経費でご清算下さいますよう検討をお願いする次第です。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 件名 | ストレスチェック検定の受験料の申請について | | | | |
| 試験内容 | 【一般財団法人全日本情報学習振興協会主催】　　（https://www.joho-gakushu.or.jp/）  ストレスチェック制度の知識は、健康で楽しく働ける「労働環境」を実現するために、事業者や実務担当者担当者、ストレスチェック実施事務従事者以外の直接ストレスチェックにかかわらない管理職や人事・総務・労務などの社員にも必要です。  ストレスチェック検定は、「ストレスチェック制度とは何か」「ストレスチェックの実施方法」「面接指導の実施方法」などを知るための検定試験です。  この試験は、平成30年7月に第1回がスタートした新しい試験で、約500人が受験し、約350人が合格しています。企業の労働環境を考えるためには極めて有効な試験です。 | | | | |
| 目的 | ① 資格取得により顧客・取引先からの労働環境の改善に取り組む姿勢をアピールできる。  ② 外部機関の資格を取得することで、「働き方改革」に関して現場をリードし易い。  ③ 社内の環境改善により健康管理を推進し、労働問題の発生を防止したい。 | | | | |
| 主催団体と試験の日時 | ① 実施団体：一般財団法人全日本情報学習振興協会  ② 受験を予定している会場 : 東京大学駒場校舎  ③ 受験を予定している日時 : 令和元年7月21日（日）  年間3回程度開催される予定です。 | | | | |
| 合否結果  合格率等 | 1. 合否発表は8月21日となりますので合否結果をご報告します。   ② 合格率は55から65％とのことです。  ③ 受験者数は年間約1,500人、合格者（認定者）数は年間1,000人程度。 | | | | |
| 受験料と  ご負担のお願い | ① 受験料5,000円（税別）受験料は2回目受験まで経費清算をお願いしたいと存じます。  ② 厚生労働省の資料で学習することができます。  ③ 試験日当日の交通費などは自己負担で行います。 | | | | |
| 備考 |  | | | | |
|  |  |  |  |  |  |
| 決裁日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 | 99年99月99日 |
| 決裁者 |  |  |  |  |  |